

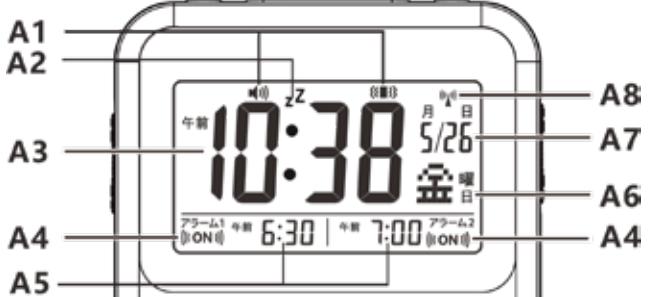
ADE-02WT

# 振動式電波目覚ましクロック

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただけますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

## 各部の名称

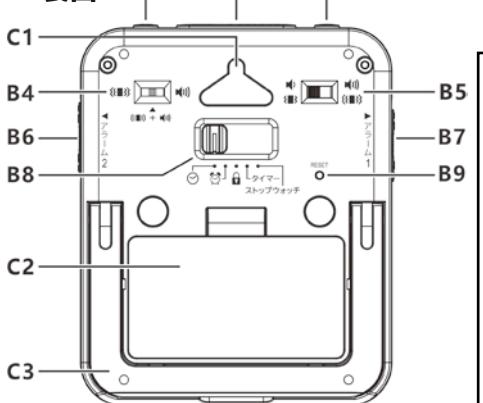
表面



### 内容物の確認

- 本体 1個
- テスト用単3乾電池 2本
- 取扱説明書(本紙) 1枚

裏面



## はじめかた

### 1. 電池を入れる(単3形乾電池2本)

最初にメインスイッチを真ん中(□)に合わせてください。  
本体裏面の電池カバーを開けて、(くぼみから引くように)側から電池を入れてください。  
電池の□の向きを間違えないように注意してください。

・充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。

### 2. 電波を受信する

電波受信アイコンが点滅しているのを確認してください。本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所に置いてください。  
(10分以上受信にかかる場合があります。)

【受信に成功した場合】

電波受信アイコンが点灯します。正しい時刻、日付が表示されます。

【受信に失敗した場合】

電波受信アイコンが消灯します。再度受信を試みる、(先の細いクリップなどでリセットボタンを押す)、または+ボタンと-ボタンを同時に約2秒長押)

もしくは手動で設定してください。手動での設定は「手動で設定する」をご参照ください。

・うまく受信できない場合は本体の向きや場所を変えて、もう一度受信させてください。使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。

・夜間は屋間にかられて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までには自動で受信できる場合があります。

ADESSO

## 手動で設定する

①メインスイッチを一番左に移動させてください。



液晶に【12Hr】表示が点滅しますので+ボタン、または-ボタンで12時間表記(12Hr)か24時間表記(24Hr)を設定してください。(左図は12時間表記の場合です。)

スヌーズ・パックライトボタンを押してください。

③液晶の【時】表示が点滅しますので+ボタン、または-ボタンで時刻表示の【時】を設定してください。

+ボタン、-ボタンは長押しすると早く数字を変えることができます

スヌーズ・パックライトボタンを押してください。

④液晶の【分】表示が点滅しますので+ボタン、または-ボタンで時刻表示の【分】を設定してください。

\*秒を正確に設定する場合、参考にする時刻の秒数が00になった瞬間に分を変更して、すぐに設定ボタンを押してください。(秒を正確に設定するには電波を受信させることをお勧めします。)

スヌーズ・パックライトボタンを押してください。

⑤液晶の【年】表示が点滅しますので+ボタン、または-ボタンで日付表示の【年】を設定してください。

スヌーズ・パックライトボタンを押してください。

⑥液晶の【月】表示が点滅しますので+ボタン、または-ボタンで日付表示の【月】を設定してください。

スヌーズ・パックライトボタンを押してください。

⑦液晶の【日】表示が点滅しますので+ボタン、または-ボタンで日付表示の【日】を設定してください。最後にメインスイッチを真ん中(左図参照)に合わせて設定完了です。

●曜日は自動で設定されます。

## アラームの設定方法



①メインスイッチを左から2番目(左図参照)に移動させてください。

②液晶左下のアラーム1の時刻表示の「時」が点滅しますので+ボタン、または-ボタンでアラーム1の「時」を設定してください。

スヌーズ・パックライトボタンを押してください。

③液晶左下のアラーム1の時刻表示の「分」が点滅しますので+ボタン、または-ボタンでアラーム1の「分」を設定してください。

スヌーズ・パックライトボタンを押してください。

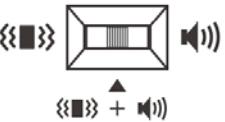
④液晶右下のアラーム2の時刻表示の「時」が点滅しますのでアラーム1と同じようにアラーム2の「時」と「分」を設定してください。

設定後メインスイッチを真ん中(左図参照)に合わせて設定完了です。

アラームを使用する場合は必ず側面のアラームON/OFFスイッチをON(スイッチが上)になっていることを確認してください。アラーム((ON))がオンの場合、各アラーム設定時刻の間にアラームONアイコンが表アラームONアイコン表示されます。

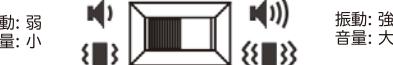
## アラームのタイプ設定

アラームタイプスイッチで振動のみ(スイッチを左に)、振動+音、(スイッチを真ん中に)そして音のみ(スイッチを右に)からお選びいただけます。



## 振動強度、アラーム音量設定

振動強度/アラーム音量スイッチで振動の強さ、音アラームの音量を設定できます。



## アラームの止めかた

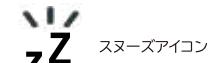
アラームが鳴っている際、作動している側面のアラームON/OFFスイッチをOFFにしてください。

\*翌日もご使用になる場合再度ONに戻してください。

\*アラームを鳴らしたままにすると、5分後にアラームが自動的に止まり、翌日の同時刻に再び鳴ります。

## スヌーズについて

アラームが鳴っている際、天面のスヌーズ・パックライトボタンを押すとアラームが鳴りやみ、5分後に再び鳴ります。スヌーズモード中はスヌーズアイコンが点滅します。(※+または-ボタンでアラームを止めるとはスヌーズ機能は作動しません。)

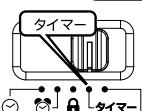


\*アラームを鳴らしたままにすると、5分後に自動的に止まり、翌日の同時刻に再び鳴ります。

\*スヌーズモードを途中でキャンセルする場合は、作動している側面のアラームON/OFFスイッチをOFFにしてください。

\*スヌーズ機能は最大7回までです。

## タイマーの設定方法



①メインスイッチを右から2番目(左図参照)に移動させてください。

②+ボタン、または-ボタンでタイマーの長さを設定してください。

スヌーズ・パックライトボタンを押すとタイマーがスタートします。

タイマーを一時停止する場合→スヌーズ・パックライトボタンを押す。設定されたタイマーをリセットする場合→一時停止中に+ボタンと-ボタンを同時に押す。

\*タイマー作動中+ボタンまたは-ボタンを押すと現在時刻を確認できます。ボタンを離すとタイマー画面に戻ります。

\*タイマーは最長39時間59分までです。

\*タイマーが終わると設定された方法でアラームが始まります。5分後に自動的に止まります。+ボタン、-ボタン、スヌーズ・パックライトボタンのいずれかを押すとアラームは止まります。

## ストップウォッチの設定方法



①メインスイッチを一番右  
(左図参照)に移動させてください。

②スヌーズ・バックライトボタンを押すと  
ストップウォッチ機能がスタートします。

一時停止する場合→スヌーズ・バックライトボタンを押す。  
リセットする場合→一時停止中に+ボタンと-ボタンを同時に押す。

※ストップウォッチ作動中+ボタンまたは-ボタンを押すと  
現在時刻を確認できます。ボタンを離すとストップウォッチ画面に戻ります。

※計測は最長39時間59分59秒までです。

## バックライト機能

正面のバックライトボタンを押すと5秒間液晶が明るくなります。

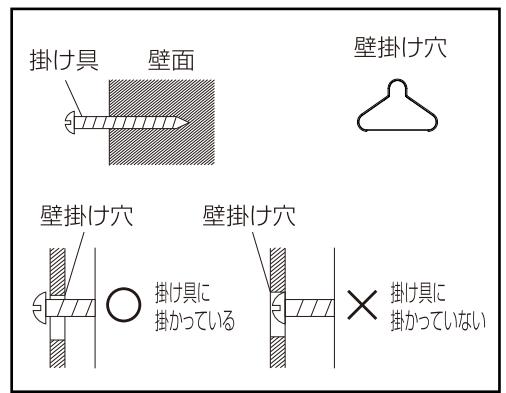
## 壁掛けについて

### <掛け方について>

● 本製品は確実にかけてください。落下によりケガをしたり、器物を破損する恐れがあります。

● 掛ける場所、壁の材質、構造をご確認の上、本製品の重量に充分耐えられる掛け具を選んでください。(掛け具は付属されておりません。市販のものをご使用ください)

● 製品を掛けた際、上下左右、そして手前に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。



## 故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
時刻・日付 が合っていない。	・電波受信に成功していない。 ・電池の容量が少なくなっている。 ・[年]の設定が正しくない。	・再度電波受信を試みるか、手動で設定する。 ・新しい電池に交換する。
電波を受信しない。	・電波受信場所が良くない (使用場所についてをご参照ください) ・電池の容量が少なくなっている。	・窓際など電波受信に適した場所に置く。 ・新しい電池に交換する。
アラームが鳴らない	・アラームON/OFFスイッチ がONになっていない。	・アラームON/OFFスイッチをONにする。

## 必ずお守りください 安全上のご注意

### 警告 ▲ 死亡または重傷を負う恐れがある内容

#### <電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

#### <梱包用ポリ袋について>

窓際する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

#### <液晶パネルについて>

液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶(液状)が漏れたり、ガラスの破片が飛び散ることがありますので、十分注意してください。万一、以下の状態になったときはそれぞの応急処置を行ってください。

#### (1) 皮膚に付着した場合

付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。

#### (2) 目に入った場合

きれいな水でよく洗い流し、洗浄した後医師の診断を受けてください。

#### (3) 飲み込んだ場合

水でよく口の中を洗浄して、医師の診断を受けてください。

### 注意 ▲ けがをしたり家財に損害を与える恐れのある内容

#### <製品の設置場所について>

落下や転倒により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

#### <電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

(1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

(2) 電池は必ず横向から入れてください。また、④を正しく入れてください。

(3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。

(4) 電池に直接ハンダ付けたり、水滴を付けたりしないでください。

(5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。

(6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのままでは、やわらかい布で乾拭きしてください。

(7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることができます。

(8) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかつたり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

#### <分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

#### <製品と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

### 【振動機能をご使用の際は】

!  
本体が振動するため設置する場所によっては本体が落としてしまう恐れがあります。使用場所には十分注意してご使用ください。

!  
就寝時に振動機能をご使用の場合は振動機能が強いため、人体への直接の使用はせずに必ず枕などの下に入れてご使用ください。

## 使用場所・お手入れ

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本製品は業務用ではありません。

#### ● 温度が40°C以上になる所や直射日光の当たる所。

(例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。

#### ● 温度が0°C以下になる所。

プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。

#### ● ちり・ほこりの多い所、● 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。

磁力の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。

#### ● 浴室など湿度が高い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。

振動のある所。不安定な所。● 工場、台所など、多くの油を使用する所。

#### ● ピニール系素材の壁、敷物などの上、壁や敷物、および本製品が汚れたり

傷むことがあります。● 温度や湿度の変化が激しい所。

寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際に設置してください。

なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

#### ● ビルの中、ビルの谷間、地下

#### ● 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く

#### ● テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの

家電製品やOA機器の近く

#### ● 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所

● 乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)

● スチール机など、金属製の家具の上や近く

● その他、電波ノイズを発生させるもの近く

※ 電波を受信できない場合は、内蔵クーツの精度で動作します。

#### お手入れについて

● 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布で拭いてください。

● 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、柔らかい布に含ませて拭いてください。その後、柔らかい布で乾拭きしてください。

● お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、線虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

## 電波時計について

■電波時計／電波修正機能とは  
正確な時刻およびカレンダー情報をせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。

#### ■標準電波とは

情報通信研究機構(NICT)が運用している時刻情報をせた標準電波で、国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。

#### ■電波受信について

標準電波が受信可能な地域は条件によつて異なりますが、送信所(東・西2カ所)からおおむね1000km~1200kmです。

この製品は40kHz(東・福島送信所)、60kHz(西・九州送信所)のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。



#### ■ご注意

● 時間は生活上のノイズを多く発生するため、受信がしづらい場合があります。夜間に受信することをお勧めします。

● 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況によっては受信できないことがあります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。

● 電波を受信できない場合は、内蔵クーツの精度で動作します。

● 設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止(停波)することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構日本標準時グループのホームページをご覧ください。

● 本製品は日本標準電波仕様のため、海外では電波修正機能は使用できません。

## 製品仕様

時 間 精 度：平均月差±30秒(電波受信による時刻修正を行わない場合)

使 用 温 度 調 域：0°C~40°C

商品サ イズ / 重 量：高: 105mm×幅: 86mm×奥行: 20mm/109g

カレンダ ー：2019年1月1日~2099年12月31日

表 示 内 容：現在時刻、日付(西暦表示、月/日、曜日)、アラーム時刻×2

使 用 電 池：半3形乾電池x2

電 池 寿 命：約1年

受 信 機 能：自動受信…毎日午前2時に受信

※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

※仕様は予告なく変更する場合があります。

## 保証規定

① 保証規定内容をよくお読みの上ご購入店舗、ご購入日かわかるレシート等を大切に保管してください。本製品の保証期間はお買い上げの日より1年です。

#### ② 修理を依頼される場合

##### 【保証期間中の場合】

1. 取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に内部故障した場合には、

無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、

ご購入店舗に商品とレシート等をご持参ご提示いただき

お申し付けください。

2. 保証期間内でも次の場合には原則有料とさせていただきます。

● 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

● お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷

● 火災、地震、水害、落雷、そのほか天災地変、異常電圧、指定外の使用電源

(電圧、周波数)などによる故障及び損傷

● 電池交換 ●ご購入日が分かる証書のご提示がない場合

●ご購入店舗、ご購入日が特定できない場合

##### 【保証期間外の場合】

●ご購入店舗にご相談ください。

●修理可能な場合には有料にて対応させていただきます。

※ 保証規定は本書に明示した期間、条件のもとににおいて無料修理をお約束するものです。従つてこの保証規定によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証規定は日本国内のみ有効です。

## 製造元 アデツソ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-17-10  
大森レインボービル2F

## 販売元 株式会社GDT

〒333-0811 埼玉県川口市戸塚2丁目11番8号  
mail : info@d-dish.co.jp

## お客様サポート

製品に関するご質問やアフターサービスなどのお問い合わせはQRコードを読み取り、お客様サポートをご確認ください。

